

現代日本におけるスポーツ競技人口——減少を食い止めるには

皆川泰成

近年、青少年のスポーツ活動における様々な問題が指摘されるが、そもそもスポーツをする子どもの数自体が少なくなっているといわれている。子どもにとって、スポーツをすることは素晴らしい効果をもたらす。ではなぜ、現在ではスポーツをする子どもたちが減少しているのだろうか。これからの日本のスポーツ界をより良いものにし、多くの人にスポーツを楽しんでもらえる場はどのようなものかを考えることを目的とする。

本研究では、アンケートや新聞、書籍を用いたデータ収集を行った。データを基にグラフ化をしながら調査を進めた。その結果、小学生、中学生時が競技人口の減少の一番の理由となっていることや、女子スポーツに着目することで競技人口の増加を見込めるのではないかと考えられる結果となった。

大人たちがスポーツの楽しさや達成感を与えられる指導者になることで、競技人口が増え、その考えを受け継いで下の世代に伝えていくことで良いサイクルができる。問題解決には何十年とかかると思うが、時代の変化に対応していくことでスポーツ界も変わり、スポーツ人口も増えていくと考えられる。